

## 数値計算および数理人口動態 6

数値計算および数理人口動態 6 (Computational and Mathematical Population Dynamics 6 (CMPD6)) は、2023年5月23日から27日までカナダのマニトバで開催された、人口動態の計算と数理モデリングに関する国際学術集会である。研究集会のタイトルにあるように、人口動態に関する研究が中心であるがここでいう人口動態は人間に限った話では無い。

個体群生態学という分野が生物学にあるように、ここでの人口は種にかかわらず個体群を意味する。集会全体では重力の数理モデルなど、必ずしも個体群とは直接関わりの無い数学研究の発表も散見された。発表の多くはコロナ禍に関連する感染者やその周辺の感染症の人口動態に関する発表が多かった印象である。著者は多地域レスリー行列モデルを用いて2020年の国勢調査のデータから、日本国内と国際移動が与える人口増加率への影響を理論面と数値解析の両方からの分析結果を報告した。

(大泉 嶺 記)

## 日本人口学会第75回大会

日本人口学会第75回大会は、2023年6月10日(金)、6月11日(土)～6月12日(日)に南山大学(名古屋市)を開催校として完全対面の形で開催された。大会プログラムは以下の通りである。第1日には会長講演、日本人口学会創立75周年を記念して会長経験者による特別座談会が行われた。また大会前日には「地方行政のための GIS チュートリアルセミナー」が開催された。

大会前日 2023年6月9日(金)

### 第7回「地方行政のための GIS チュートリアルセミナー」

組織者：井上孝(青山学院大学)・小池司朗(国立社会保障・人口問題研究所)

- 1) 川瀬正樹(広島修道大学)「無料で使える GIS と大学で検討中のオンライン GIS 講座の紹介」
- 2) 鈴木茂允(福井県庁)・中山敬太(福井県庁)・井上希(国立社会保障・人口問題研究所)「福井県庁における GIS の活用事例」
- 3) 草野邦明(群馬大学)・奥貫圭一(群馬大学)「GIS と国勢調査小地域統計を用いた洪水災害時の被災人口の推定」
- 4) 小西純(公益財団法人 統計情報研究開発センター)「地域メッシュ統計による標準化女性子ども比の分析」

第1日 2023年6月10日(土)

### 企画セッション3「感染症と人口動態の数理」

組織者：大泉嶺(国立社会保障・人口問題研究所)

- 1) 今隆助(宮崎大学)「単純な離散時間競争モデルにおける適応的な繁殖遅延」
- 2) 大泉嶺(国立社会保障・人口問題研究所)・金城謙作(工学院大学)「多地域レスリー行列の理論と日本の人口減少における解析への応用」
- 3) 江夏洋一(東京理科大学)「タイムラグや自由境界をもつ感染症モデル」
- 4) 國谷紀良(神戸大学)「構造化感染症モデルを利用した COVID-19 の疫学的考察」
- 5) 守田智(静岡大学)「ネットワーク上の感染拡散モデルの基本再生産数」